

地震観測

OYOグループの地震計部門である応用地震計測株式会社では、設立から約20年に亘り気象庁・自治体の地震観測網、また重要構造物・施設の管理用システムの構築など、地震災害の軽減を目指し取り組んでまいりました。様々な製品ラインナップや長年の経験を活かし、お客様とともに災害リスクが軽減された未来を切り拓きます。応用地震計測株式会社 TEL:048-866-1228 WEB: <http://www.oyosi.co.jp>



建物・重要構造物の地震時モニタリング・管理をはじめ、IoTに適した小型地震計もラインナップし、お客様の気づいていないニーズにもお応えいたします。



■ 小型地震計 ACCURA (気象庁計測震度検定モデル)



手のひらサイズの小型ながらも、震度演算機能を内蔵、気象庁の計測震度計検定に合格した一体型地震計。計測、処理、バックアップ電源まで内蔵、この1台で地震観測が可能。

- 計測震度、最大加速度を1秒毎に演算、出力。建物、工場を初め重要施設の地震管理に最適
- 防水型内蔵SIMカードに地震記録を保存、確実に地震記録を収録。
- 有線、無線LAN対応可能、IoTの地震センサに最適

■リアルタイム表示用地震計 D-Seis



気象庁アルゴリズムを組み込んだ警報用表示地震計。1秒毎に震度・最大加速度等を演算、閾値を超えると即座に通報、工場管理用システムとして最適。

- 大きな震度表示画面
- 警報接点8回路を内蔵

■押し込み型孔中地震計/間隙水圧計



ボーリング不要で設置のできる孔中地震計/間隙水圧計で、従来に比べ大幅に設置コストが軽減。液状化のモニタリングに最適。

- センサ信号はアナログ出力のため各種データロガーに対応可能
- 動的貫入試験機を使用して埋設設置時間も大幅に短縮

～ 持続可能な社会構築をめざして～ DX活用による地震災害の被害軽減と早期復旧(e.g.工場)

- 工場・重要施設内の複数個所の情報を一元管理・監視

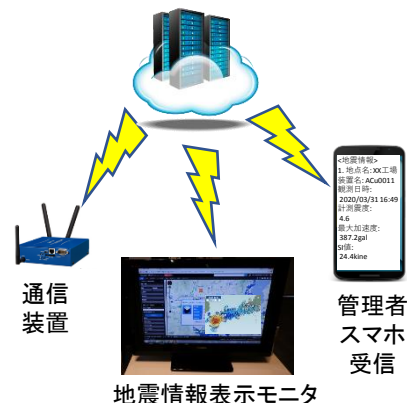
- 被災状況の共有。地震時早期対応の実現。



- 地震発生時に工場敷地内の設備等を規定した震度(または加速度)の大きさで制御

IoTに適した小型地震計の振動情報を活用

クラウドサーバ



- 遠隔地にいる管理者にも地震情報がメール・WEBで共有可能

<納入実績>民間・工場、物流施設 官庁・水門等